

花田比露思 （漢字） 歌人。明治十五年二月十一日福岡縣生れ、昭和四十二年七月二十八日没（八二—一九六八）。本名大五郎。別名花田比呂志。

明治四十一年京都帝國大學法科大學經濟學科卒。『大阪朝日新聞』記者、銀行主事等を経て諸大學の教授、學長を歴任。在學中正岡子規の私淑して作歌を始め、明治四十二年安江不空等と關西同人根岸楚歌會を創す。大正四年歌誌『潮騒』、十年『あけび』を創刊主宰。

著書『朝日講演集』（合著、明治四十四年十一月十日大阪・朝日新聞合資會社）、歌集『あけび』（大正十年一月一日春陽堂）、『歌心流への考察』（大正十二年四月二十日紅玉堂書店）、『大正十年刊歌集』（大正十年）、『共編、大正十二年十月一日關根書店）、『萬葉集私解』（昭和二年九月二十五日紅玉堂書店）『あけび叢書』（）、渡邊年應遺詠『征塵』（編、昭和十四年十月二十八日大阪・あけび發行所）『あけび叢書』（）等。

